

General

販売名		PAPAYAシリーズ	
モデル		PAPAYA 3D	PAPAYA 3D PLUS
電源		AC100V±10%、50/60Hz	
消費電力		2.4kVA未満	
管電圧		60kV～90kV	
管電流		4～12mA	
管球焦点寸法		0.5mm	
FOV		Φ35×40mm～Φ140×140mm(18programs available)	
ボクセル サイズ		0.075mm～0.4mm	
撮影時間	Panoramic	9～17 sec	9～17 sec
	Cephalometric	—	4～12 sec
	CT	7.7/14.5 sec	7.7/14.5 sec
一般の名称	デジタル式歯科用パノラマ・断層撮影X線診断装置/アーム型X線CT診断装置		
医療機器認証番号	226AMBZX00002000		

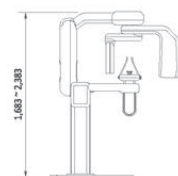
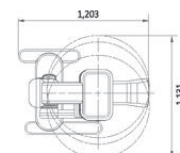
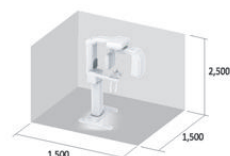
Sensor

	CT	Panoramic	Cephalometric
Pixel Size	150μm	75μm	75μm
Active Area	130 x 130 mm	152 x 6.5 mm	228 x 6.5 mm

* デザイン・仕様等は予告なく変更になる場合がございます。

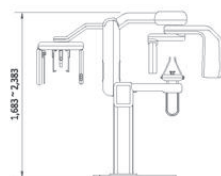
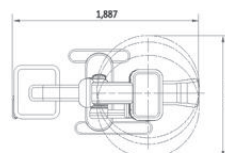
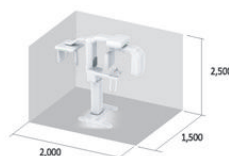
Technical Specifications

PAPAYA 3D



1,203 x 1,131 x 2,383 mm
145 kg

PAPAYA 3D PLUS



1,887 x 1,131 x 2,383 mm
160 kg

Dimensions



株式会社 GENORAY JAPAN

製造販売元 株式会社 GENORAY JAPAN
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-4-15 第一石橋ビル2F
TEL: 045-620-4971 FAX: 045-620-4972

製造元 GENORAY CO., LTD.

www.genorayjapan.co.jp www.genoray.com



PAPAYA 3D PLUS

Combination Imaging System



3D CT
Panoramic
Cephalometric

(株) ジェノレイジャパン

更なる進化を追い求め、 独自の先進技術を集約させた **PAPAYA 3D PLUS** が誕生しました。

3D CT
Panorama
Cephalo
Triana

PAPAYA 3D / PAPAYA3D PLUS は、
3DCT・パノラマ・セファロ(オプション)撮影が
可能なオールインワンシステムユニットです。

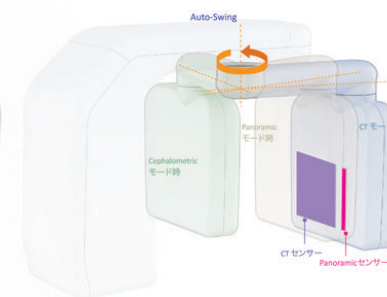
従来のデジタルパノラマレントゲンPAPAYAのスタイリッシュなデザインと
コンパクトさはそのままに、新たに3Dが追加されました。

多彩な撮影モードから、さまざまな日常臨床症例を
より正しく診断するための、高精細な画像を提供します。



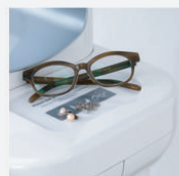
CT、パノラマ、セファロ別専用センサーを搭載

センサーは着脱の必要がなく、
撮影時には、モード別に
自動で切り替えを行います。



オート・ポジショニング機能を搭載

多彩な撮影モード CT: 全18種類のFOV
パノラマ: 全14種類
セファロ: 全5種類



患者の小物も収納可能



レーザーガイド



対面による患者誘導



車イスでの撮影も可能

Emotional LED Lamp

撮影プロセスのLED表示/音声ガイダンス

* Win a Korea Design R&D Convergence Award



PAPAYA 3D

PAPAYA 3D Plus

	PAPAYA 3D	PAPAYA 3D Plus
3D CT	○	○
パノラマ	○	○
セファロ	-	○

3D CT

多彩な撮影範囲と7.7秒の
高速スキャンを実現

特徴1

合計18種類の撮影範囲が選択可能

特徴2

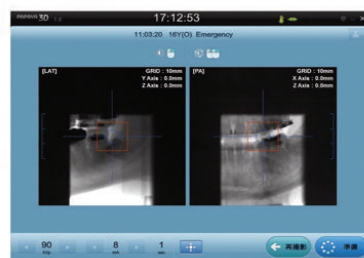
最短で7.7秒という高速スキャンを実現
それにより、モーションアーチファクト及び、
被ばく線量の低減も実現

特徴3

計18種類の撮影範囲のポジショニングがとても簡単

特徴4

スカウトモードの搭載により、エンド撮影でも失敗がない。

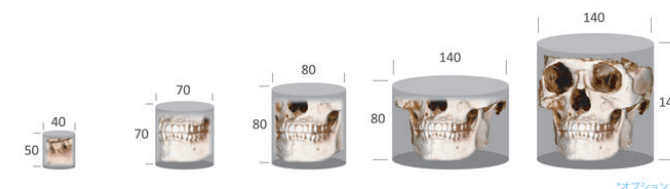


*スカウトモードとは？

撮影部位の確認機能により
正確な撮影をサポート

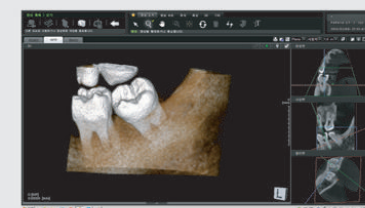
多彩な撮影範囲 Multi-FOV Selection

診断部位別の撮影範囲を選択することにより、不必要な照射を防ぐことができます。

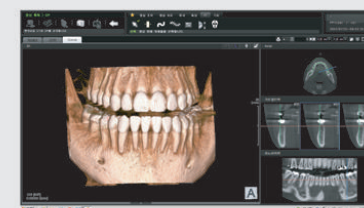


*オプション

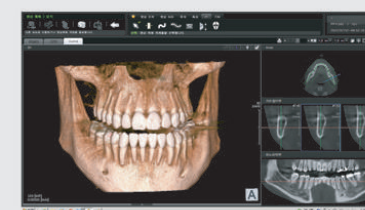
FOV	Φ50 x 40mm	Φ70 x 70mm	Φ80 x 80mm	Φ140 x 80mm	Φ140 x 140mm
ボクセルサイズ	0.075mm	0.136mm	0.156mm	0.226mm	0.272mm
撮影時間	7.7秒	7.7秒	7.7秒	14.5秒	33秒



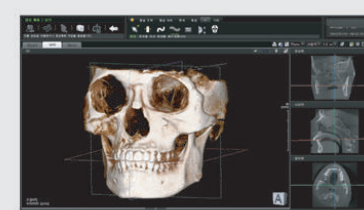
FOV 4x5



FOV 8x8



FOV 14x8

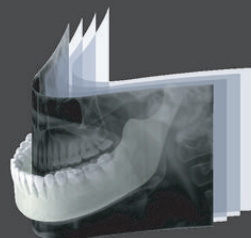


FOV 14x14

PANORAMA

鮮明な画像を撮影できる マルチフォーカス機能を搭載

パノラマ撮影においては、弯曲した顎骨の全てに焦点を合わせることが困難なため、部位によってピンボケが生じてしまいます。PAPAYAのマルチフォーカス機能は、一度の撮影で5枚の画像を取得し、その中から最適な画像を選択します。



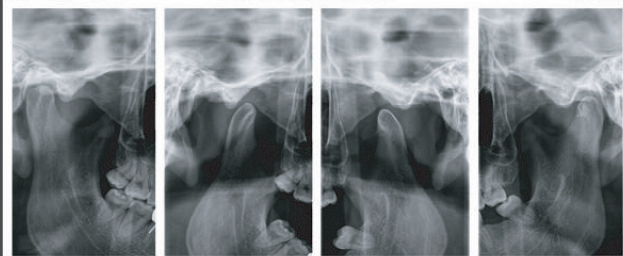
一度に5枚の画像を取得しますが、それによって被曝量が増えることはありません。

撮影モード

- ・パノラマ：標準パノラマ、顎骨直交パノラマ、バイトウィングパノラマ、分割撮影（水平分割撮影/垂直分割撮影）
- ・顎関節（TMJ）：顎関節側方二重撮影、顎関節PA方向二重撮影、顎関節側方・PA方向二重撮影、顎関節4分割撮影
- ・Sinus：上顎洞撮影、上顎洞側方撮影、上顎洞PA方向撮影



標準パノラマ



顎関節側方二重撮影

CEPHALO

3D CT Panorama Cephalo Triana PAPAYA 3D

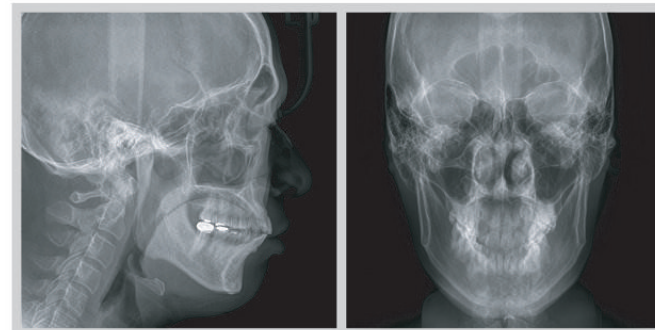


メカニズム的なバランスを 考慮した設計

3D/パノラマ撮影部とセファロ撮影部を対称にすることで、機械構造のアンバランスによる軌道のブレを抑え、鮮明な画像を得ることができます。

撮影モード

- ・側面と正面撮影
- ・Water's撮影
- ・オトガイ下頭頂方向撮影
- ・手根骨撮影



セファロ側面撮影

セファロ正面撮影

TRIANA

TRIANAによる優れた3Dビューアー

TRIANAは、パノラマ、セファロ、CT、口腔内カメラ、IPスキャナー、デジタルカメラの画像統合管理ソフトです。



3D Reconstruction
Hive engine



Full PACS
Solution Supported



3D Volume Rendering

3Dボリュームレンダリング

多彩なオプションにより、3Dボリュームイメージ

MPR

カット面や切断面を自由に表示

Curved MPR

任意の平面とそれに直交する2面のスライス画像を作成し
また任意の曲面に従ったパノラマ画像を作成

イメージカラー マッピング

病変の可視性を向上させます。

メジャーリング ツール

距離、角度、プロファイルなど、操作性のある便利ツール

インプラント プランニング

インプラント体の長さや直径を入力し、埋入位置や方向、深さなどを
決定することでインプラント埋入のシミュレーションが可能

Dicom 3.0のサポート

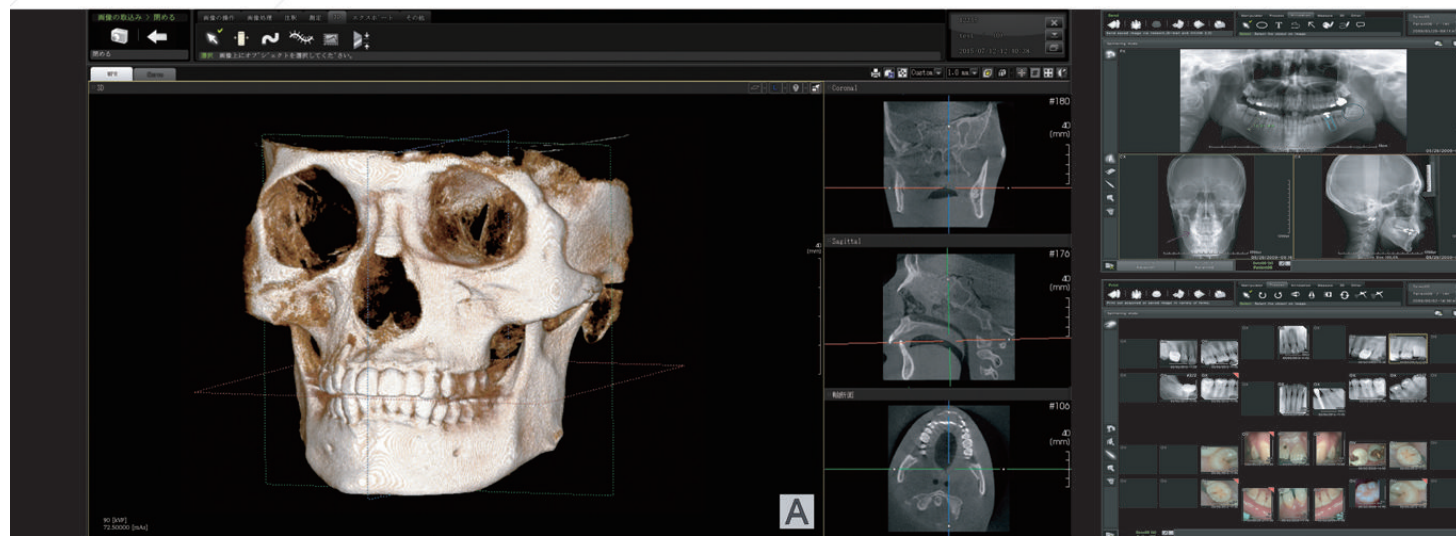
Dicom規格対応で他社アプリケーションにエクスポート可能

PACSのサポート

PACSサーバーへのDicomアーター転送が可能

簡易閲覧ソフト「CDSee」

Dicomデータ出力とともに簡易ビューアー作成により、
診断ソフトをお持ちでない医院様でも診断が可能



オート・スティッチング機能により 顎顔面領域の撮影も可能

従来のスティッチングでは手動のポジショニングが必要でした。
オート・スティッチングは自動でポジショニングが行われますので、
患者様とオペレータの負担が軽減されます。

*オート・スティッチングはオプションになります。



Operation Software

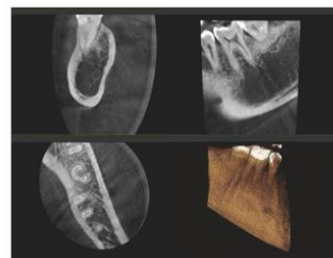
サーバーPC上での操作ナビゲーションにより
多種多様な撮影モードの中から、シンプルにそして簡単な設定で撮影が行えます。



3D エンドモード



撮影後→



パノラマ バイトウィングモード



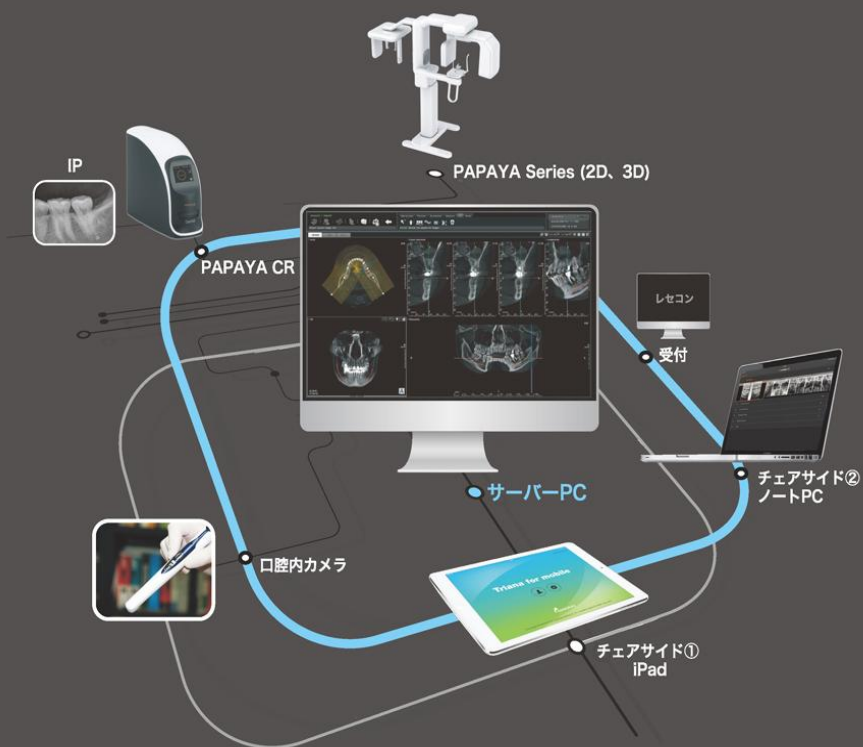
撮影後→



セファロ 側面モード



撮影後→



iPadやクライアントPC(タワー、ノート)を使用した院内LANの構築は患者様との良好なインフォームド・コンセントをサポートします。

- ・IPや口腔内カメラとのリンクも可能です。
- ・電子カルテシステムとのリンクについては事前にお問合せご相談下さい。